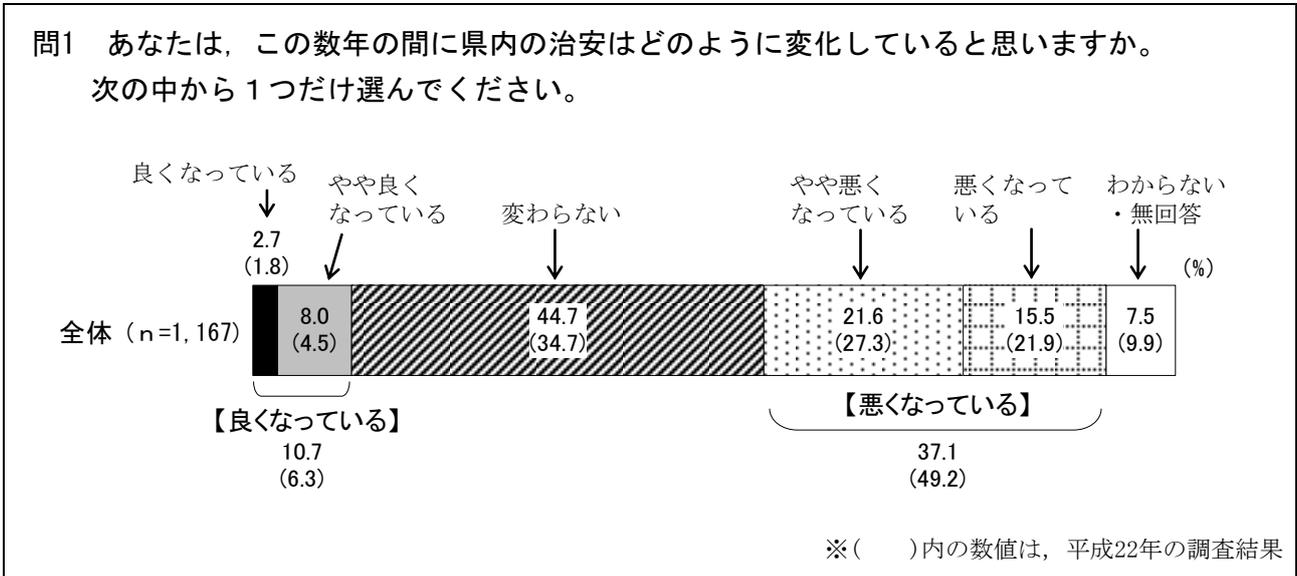


XI 県民の治安に関する意識とその変化

1. 県内の治安状況

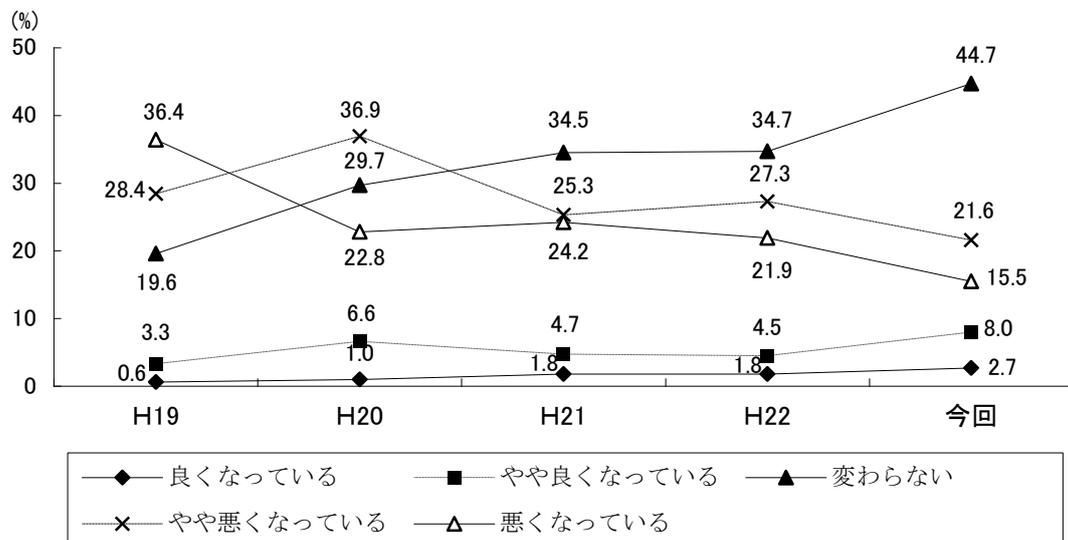
—【悪くなっている】が約4割—



県内の治安状況は、「良くなっている」(2.7%)と「やや良くなっている」(8.0%)を合わせた【良くなっている】(10.7%)は、約1割となっている。一方、「やや悪くなっている」(21.6%)と「悪くなっている」(15.5%)を合わせた【悪くなっている】(37.1%)は、約4割となっている。なお、「変わらない」(44.7%)は、4割台半ばとなっている。

前回調査と比べると、【悪くなっている】は約12ポイント減少しているが、「変わらない」が10ポイント増加しており、【良くなっている】は大きな差はみられない。

図XI 1-1 県内の治安状況(時系列)



—【悪くなっている】は、県北、県央、県南で4割前後—

地域別でみると、【悪くなっている】は、県北（40.7%）、県央（39.6%）、県南（39.1%）で4割前後となっている。一方、【良くなっている】は、鹿行（15.5%）以外の地域では1割前後となっている。

市郡別でみると、【悪くなっている】は、人口10万人以上の市（39.1%）、人口5万人未満の市（38.2%）で約4割と高くなっている。

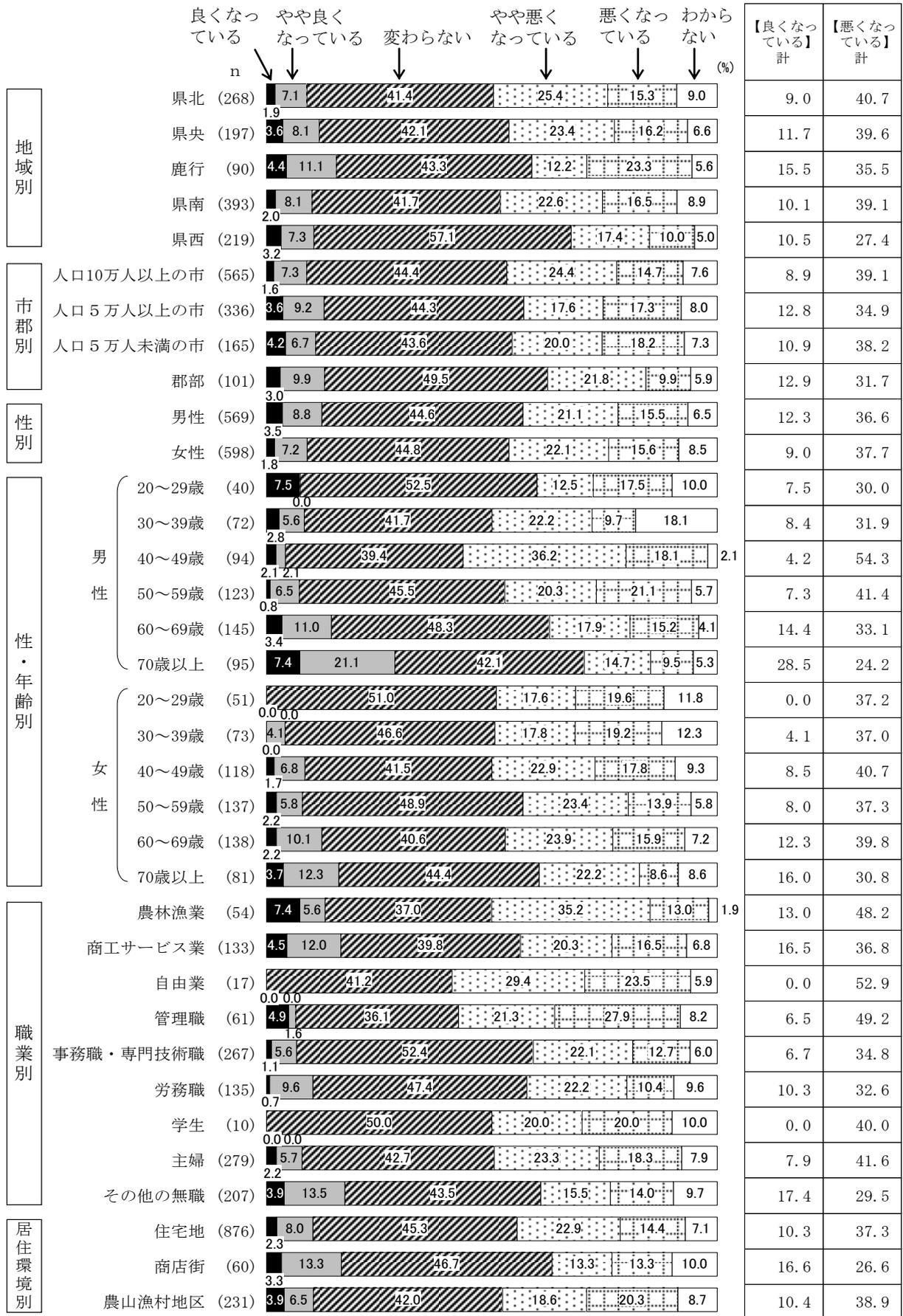
性別では、大きな差はみられない。

性・年齢別でみると、【悪くなっている】は、男性の40代（54.3%）で5割台半ばと最も高く、次いで、男性の50代（41.4%）、女性の40代（40.7%）が4割を超えている。一方、【良くなっている】は、男性の70歳以上（28.5%）で約3割と最も高く、次いで、女性の70歳以上（16.0%）が1割台半ばとなっている。

職業別でみると、【悪くなっている】は、農林漁業（48.2%）と管理職（49.2%）が約5割と高く、その他の無職（29.5%）で低くなっている。一方、【良くなっている】は、商工サービス業（16.5%）とその他の無職（17.4%）で1割台半ばを超えて高くなっている。

居住環境別でみると、【悪くなっている】は、住宅地（37.3%）、農山漁村地区（38.9%）で約4割となっている。一方、【良くなっている】は、すべての居住環境で1割台となっている。

図 XI 1-2 県内の治安状況（地域別，市郡別，性別，性・年齢別，職業別，居住環境別）

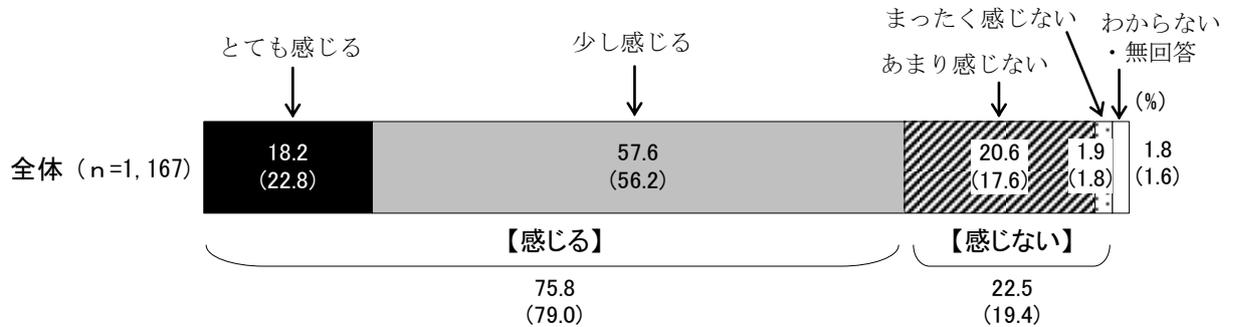


(注) 自由業及び学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。また、工場地区は回答者なしのため省略している。

2. 事件や事故の不安

—不安を【感じる】が7割台半ば—

問2 あなたは、毎日の生活の中で犯罪や交通事故に遭う不安を感じますか。次の中から1つだけ選んでください。

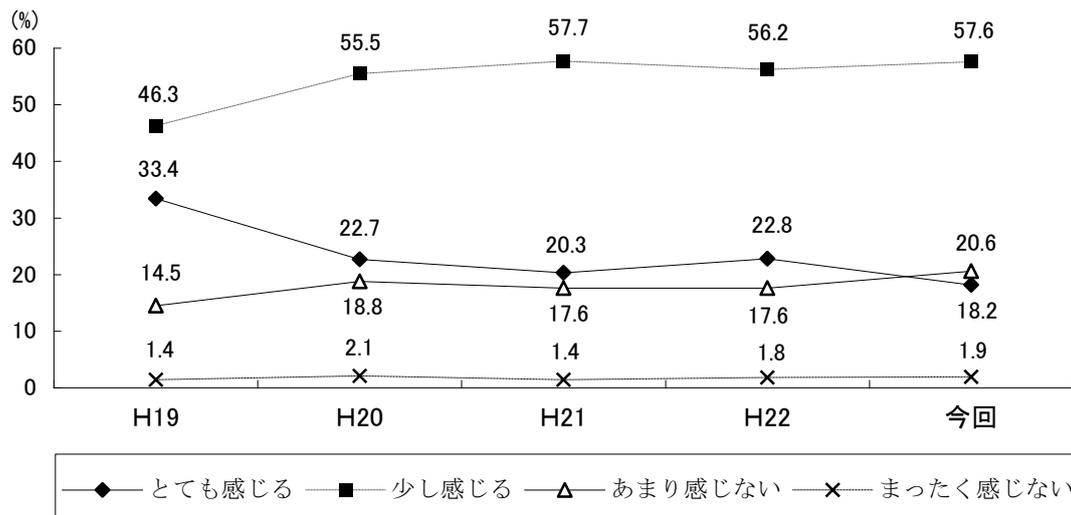


※()内の数値は、平成22年の調査結果

毎日の生活の中で犯罪や交通事故に遭う不安については、「少し感じる」(57.6%)が約6割で最も多く、「とても感じる」(18.2%)が約2割で、これらを合わせた不安を【感じる】(75.8%)が7割台半ばを占めている。一方、「あまり感じない」(20.6%)と「まったく感じない」(1.9%)を合わせた【感じない】(22.5%)は2割を超えている。

前回調査と比べると、大きな差はみられない。

図 XI 2-1 事件や事故の不安 (時系列)



－不安を【感じる】は、県央、鹿行、県南、県西で約8割－

地域別でみると、不安を【感じる】は、県央（77.7%）、鹿行（76.6%）、県南（76.6%）、県西（77.2%）で約8割となっている。そのうち、「とても感じる」は、県央（20.3%）、県西（21.0%）で2割を超えている。

市郡別でみると、【感じる】は、人口5万人以上の市（78.6%）と郡部（77.2%）で約8割となっている。そのうち、「とても感じる」は、人口10万人以上の市（19.1%）でそれ以外の層よりもやや高くなっている。

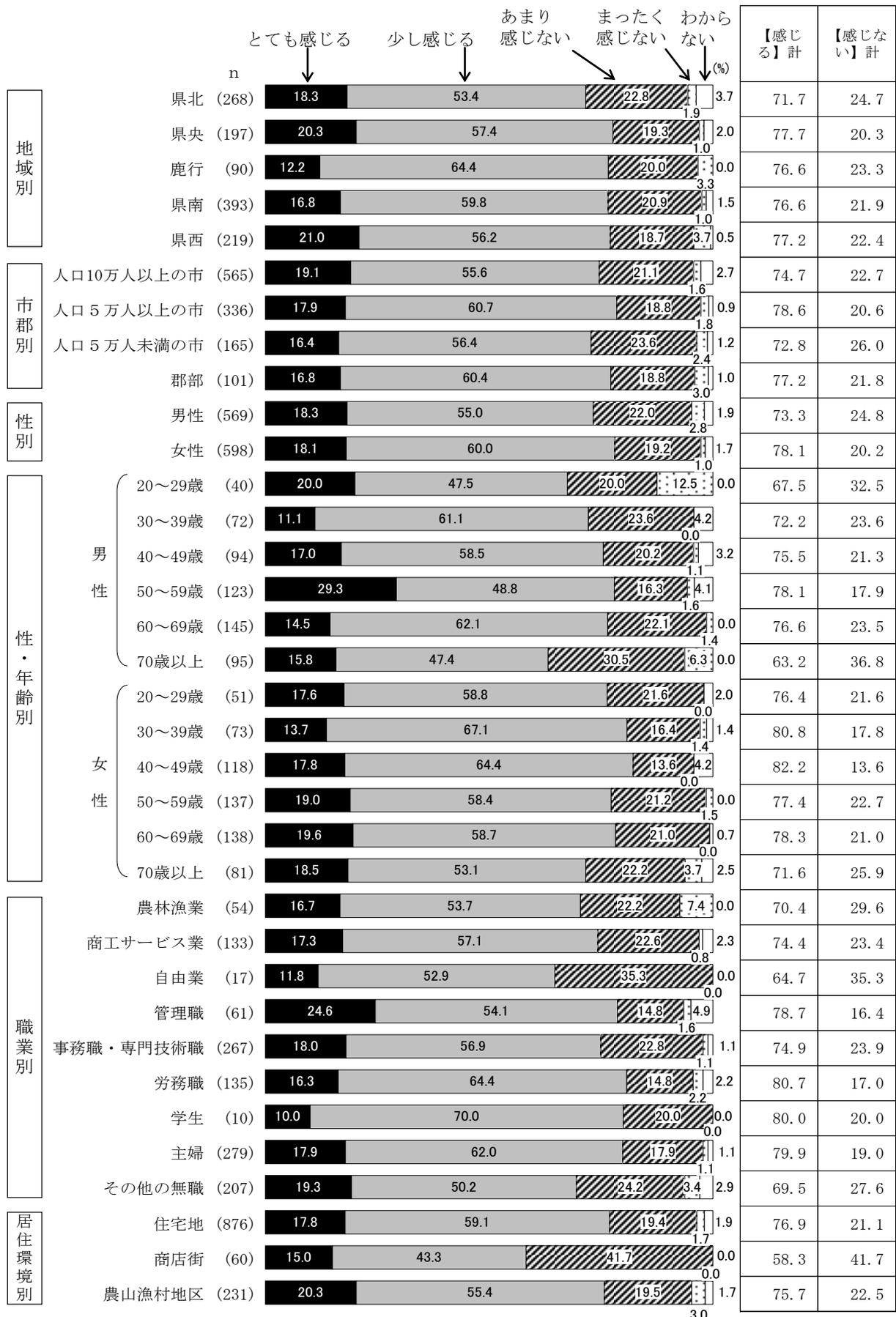
性別でみると、【感じる】は、女性（78.1%）が男性（73.3%）よりも約5ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、【感じる】は、男性の50代（78.1%）、女性の30代（80.8%）、40代（82.2%）、50代（77.4%）、60代（78.3%）で8割前後となっている。

職業別でみると、【感じる】は、管理職（78.7%）、労務職（80.7%）、主婦（79.9%）で8割前後となっている。

居住環境別でみると、【感じる】は、住宅地（76.9%）と農産魚村地区（75.7%）で7割台半ばとなっている。

図 XI 2-2 事件や事故の不安（地域別，市郡別，性別，性・年齢別，職業別，居住環境別）

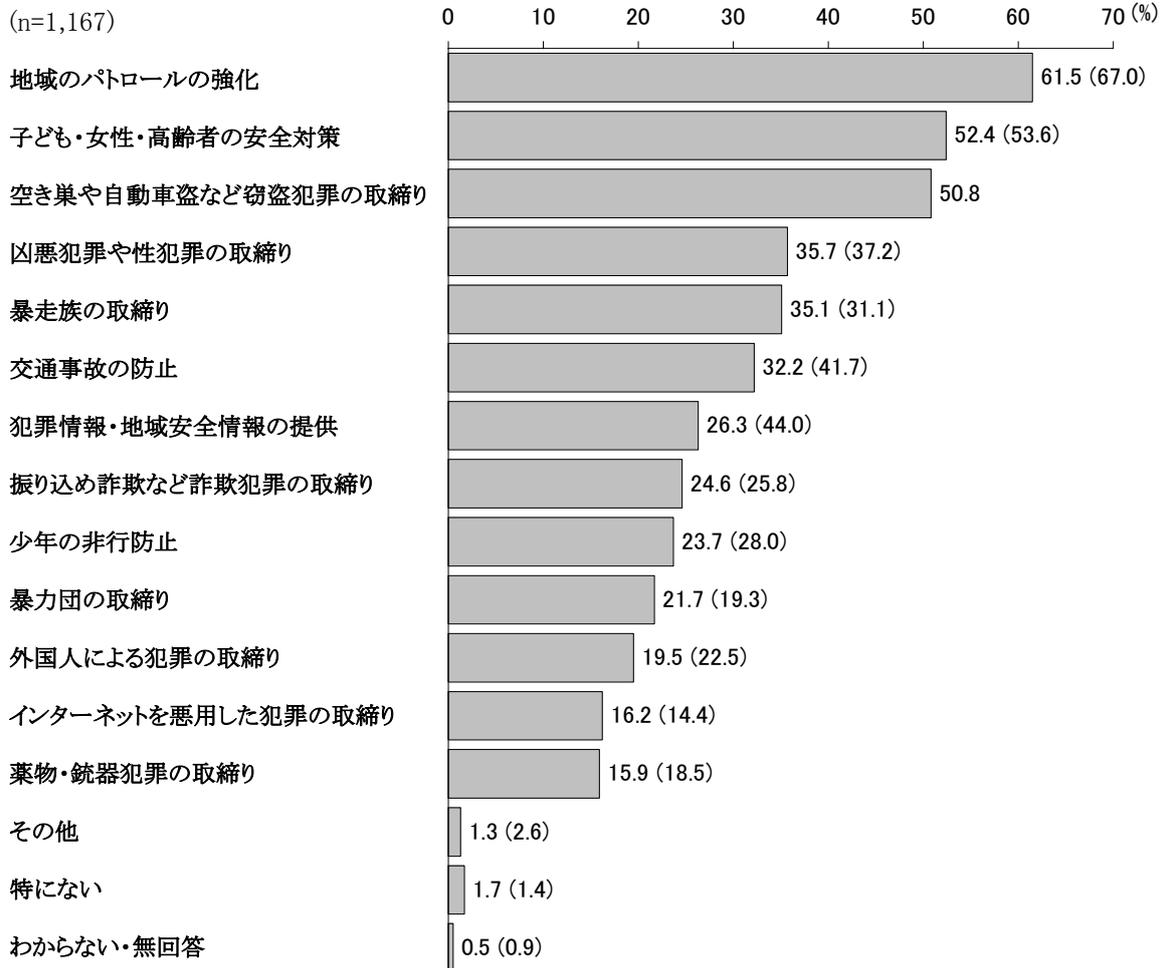


(注) 自由業及び学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。また，工場地区は回答者なしのため省略している。

3. 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと

—「地域のパトロールの強化」が6割を超えて最も多い—

問3 県警察に特に力を入れて取り組んでほしいことがありますか。次の中から5つまで選んでください。



※ ()内の数値は、平成22年の調査結果

※「空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り」は今回調査から追加

※「子ども・女性・高齢者の安全対策」は、平成22年は「子どもの安全対策」
「犯罪情報・地域安全情報の提供」は、平成22年は「地域で起きている犯罪の住民への情報提供」

県警察に特に力を入れて取り組んでほしいこととしては、「地域のパトロールの強化」(61.5%)が最も高く、次いで「子ども・女性・高齢者の安全対策」(52.4%)、「空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り」(50.8%)が5割台、「凶悪犯罪や性犯罪の取締り」(35.7%)、「暴走族の取締り」(35.1%)、「交通事故の防止」(32.2%)が3割台で続いている。

前回調査と比べると、「地域のパトロールの強化」が約6ポイント、「交通事故の防止」が約10ポイント、「犯罪情報・地域安全情報の提供」が約18ポイント減少している。一方、「暴走族の取締り」は、4ポイント増加している。

－「地域のパトロールの強化」が1位、「子ども・女性・高齢者の安全対策」が「空き巣や自動車盗などの窃盗犯罪の取締り」が2位となる傾向－

地域別でみると、「地域のパトロールの強化」は県西以外の地域で1位、「子ども・女性・高齢者の安全対策」は県西で1位、県北と県央で2位、「空き巣や自動車盗などの窃盗犯罪の取締り」は、鹿行、県南で2位となっている。

市郡別でみると、いずれも1位は「地域のパトロールの強化」で、「子ども・女性・高齢者の安全対策」は、人口10万人以上の市、人口5万人未満の市で2位、一方、「空き巣や自動車盗などの窃盗犯罪の取締り」は、人口5万人以上の市、郡部で2位となっている。

表 XI 3-1 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと（地域別，市郡別－上位5位）

（単位：％）

		n	1位	2位	3位	4位	5位
総 数		1,167	地域のパトロールの強化 61.5	子ども・女性・高齢者の安全対策 52.4	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 50.8	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 35.7	暴走族の取締り 35.1
【地域別】	県 北	268	地域のパトロールの強化 63.8	子ども・女性・高齢者の安全対策 57.5	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 46.3	交通事故の防止 38.1	暴走族の取締り 37.7
	県 央	197	地域のパトロールの強化 68.5	子ども・女性・高齢者の安全対策 59.4	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 55.8	交通事故の防止 37.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.1
	鹿 行	90	地域のパトロールの強化 65.6	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 55.6	子ども・女性・高齢者の安全対策 50.0	凶悪犯罪や性犯罪の取締り／交通事故の防止	33.3
	県 南	393	地域のパトロールの強化 61.3	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 50.6	子ども・女性・高齢者の安全対策 44.3	暴走族の取締り 39.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 35.6
	県 西	219	子ども・女性・高齢者の安全対策 55.7	地域のパトロールの強化 51.1	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 50.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 36.5	暴走族の取締り 29.7
【市郡別】	人口10万人以上の市	565	地域のパトロールの強化 62.8	子ども・女性・高齢者の安全対策 52.9	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 49.7	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 41.1	暴走族の取締り 34.2
	人口5万人以上の市	336	地域のパトロールの強化 61.9	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 52.7	子ども・女性・高齢者の安全対策 51.5	暴走族の取締り 34.5	交通事故の防止 33.0
	人口5万人未満の市	165	地域のパトロールの強化 55.2	子ども・女性・高齢者の安全対策 52.1	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 47.3	暴走族の取締り 31.5	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 29.1
	郡 部	101	地域のパトロールの強化 63.4	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 56.4	子ども・女性・高齢者の安全対策 53.5	暴走族の取締り 48.5	交通事故の防止 38.6

性別でみると、いずれも1位は「地域のパトロールの強化」となっているが、女性（64.9%）が男性（58.0%）よりも約7ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「地域のパトロールの強化」が男性の30代、女性の20代以外の年代で1位となっており、男性の30代は「空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り」が1位、女性の20代は「子ども・女性・高齢者の安全対策」が1位となっている。

表 XI 3-2 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと（性別、性・年齢別一上位5位）

（単位：％）

		n	1位	2位	3位	4位	5位
【性別】	男性	569	地域のパトロールの強化 58.0	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 50.8	子ども・女性・高齢者の安全対策 48.2	暴走族の取締り 39.0	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 34.1
	女性	598	地域のパトロールの強化 64.9	子ども・女性・高齢者の安全対策 56.5	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 50.8	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.3	交通事故の防止 32.8
【性・年齢別】	男性	20～29歳	地域のパトロールの強化 47.5	子ども・女性・高齢者の安全対策 45.0	暴走族の取締り 42.5	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 40.0	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 35.0
		30～39歳	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 54.2	子ども・女性・高齢者の安全対策 51.4	地域のパトロールの強化 45.8	暴走族の取締り 38.9	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.5
		40～49歳	地域のパトロールの強化 62.8	子ども・女性・高齢者の安全対策 52.1	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 46.8	凶悪犯罪や性犯罪の取締り／暴走族の取締り 40.4	
		50～59歳	地域のパトロールの強化 56.1	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 54.5	暴走族の取締り 46.3	子ども・女性・高齢者の安全対策 43.1	交通事故の防止 35.8
		60～69歳	地域のパトロールの強化 64.1	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 55.2	子ども・女性・高齢者の安全対策 49.7	暴走族の取締り 38.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 34.5
		70歳以上	地域のパトロールの強化 60.0	子ども・女性・高齢者の安全対策 47.4	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 45.3	暴走族の取締り 27.4	交通事故の防止／少年の非行防止 26.3
	女性	20～29歳	子ども・女性・高齢者の安全対策 66.7	地域のパトロールの強化 58.8	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 43.1	暴走族の取締り 39.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り／交通事故の防止 35.3
		30～39歳	地域のパトロールの強化／子ども・女性・高齢者の安全対策 65.8	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 46.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 39.7	交通事故の防止／犯罪情報・地域安全情報の提供 34.2	
		40～49歳	地域のパトロールの強化 61.9	子ども・女性・高齢者の安全対策 53.4	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 49.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 40.7	交通事故の防止 30.5
		50～59歳	地域のパトロールの強化 67.9	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 53.3	子ども・女性・高齢者の安全対策 47.4	暴走族の取締り 41.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 38.7
		60～69歳	地域のパトロールの強化 67.4	子ども・女性・高齢者の安全対策 58.7	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 57.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 38.4	交通事故の防止／振り込め詐欺など詐欺犯罪の取締り 34.8
		70歳以上	地域のパトロールの強化 63.0	子ども・女性・高齢者の安全対策 58.0	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 46.9	交通事故の防止／振り込め詐欺など詐欺犯罪の取締り 37.0	

職業別でみると、「地域のパトロールの強化」がすべての職業で1位、「子ども・女性・高齢者の安全対策」が農林漁業と管理職以外の職業で2位となっている。また、農林漁業は「空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り」が2位、管理職は「凶悪犯罪や性犯罪の取締り」が2位となっている。

居住環境別でみると、「地域のパトロールの強化」は商店街以外の居住環境で1位となっている。

表 XI 3-3 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと（職業別，居住環境別－上位5位）

（単位：％）

		n	1位	2位	3位	4位	5位
【職業別】	農林漁業	54	地域のパトロールの強化 61.1	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 53.7	子ども・女性・高齢者の安全対策 42.6	交通事故の防止／振り込め詐欺など詐欺犯罪の取締り 33.3	
	商工サービス業	133	地域のパトロールの強化 58.6	子ども・女性・高齢者の安全対策 54.1	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 53.4	暴走族の取締り 38.3	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 32.3
	自由業	17	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 70.6	地域のパトロールの強化 64.7	子ども・女性・高齢者の安全対策 52.9	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 47.1	暴走族の取締り 41.2
	管理職	61	地域のパトロールの強化 60.7	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 55.7	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 54.1	暴走族の取締り 52.5	子ども・女性・高齢者の安全対策 45.9
	事務職・専門技術職	267	地域のパトロールの強化 59.2	子ども・女性・高齢者の安全対策 52.4	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 49.8	暴走族の取締り 37.5	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.1
	労務職	135	地域のパトロールの強化 52.6	子ども・女性・高齢者の安全対策 50.4	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 42.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 36.3	暴走族の取締り／交通事故の防止／振り込め詐欺など詐欺犯罪の取締り 29.6
	学生	10	子ども・女性・高齢者の安全対策 80.0	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 50.0	暴走族の取締り／暴力団の取締り 40.0	地域のパトロールの強化／凶悪犯罪や性犯罪の取締り／犯罪情報・地域安全情報の提供／少年の非行防止／インターネットを悪用した犯罪の取締り／薬物・銃器犯罪の取締り 30.0	
	主婦	279	地域のパトロールの強化 72.0	子ども・女性・高齢者の安全対策／空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 56.3	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 39.1	交通事故の防止 36.9	
	その他の無職	207	地域のパトロールの強化 60.4	子ども・女性・高齢者の安全対策 50.2	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 47.3	交通事故の防止 31.9	暴走族の取締り 30.9
【居住環境別】	住宅地	876	地域のパトロールの強化 63.9	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 51.9	子ども・女性・高齢者の安全対策 51.7	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.2	暴走族の取締り 35.2
	商店街	60	子ども・女性・高齢者の安全対策 58.3	地域のパトロールの強化／空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 51.7	暴走族の取締り 41.7	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 36.7	
	農山漁村地区	231	地域のパトロールの強化 55.0	子ども・女性・高齢者の安全対策 53.7	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 46.3	暴走族の取締り 33.3	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 29.9

（注）自由業及び学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。
また、工場地区は回答者なしのため省略している。

